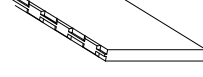
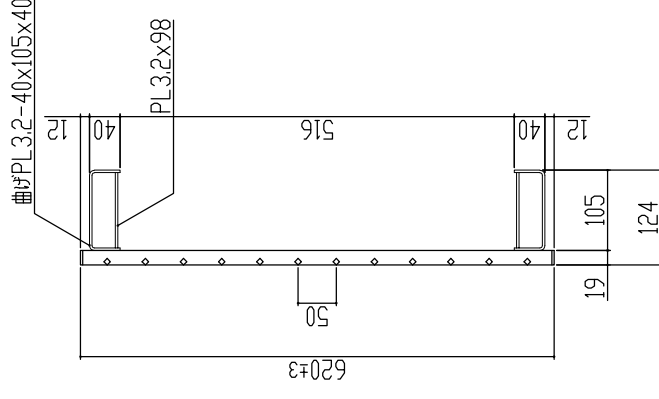
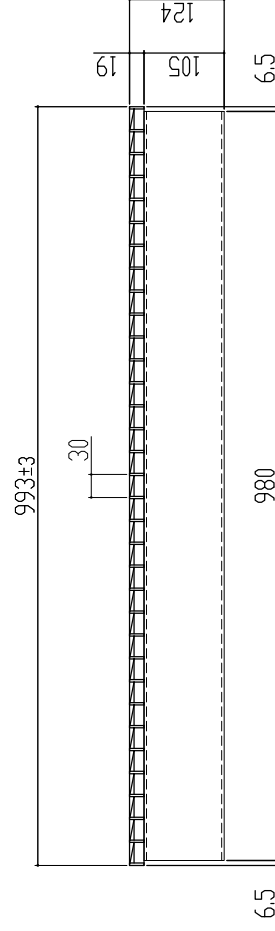


⇄ 車輛進行方向 (側溝) ⇄



本体重量 27.7kg

主部材詳細図 表面処理 本体は溶融亜鉛メッキ仕上げ (JIS H8641)

訂正年月日 標準製作図面 訂正年月日 訂正者 訂正事項 訂正年月日 訂正者 訂正事項 訂正年月日 訂正者 訂正事項	検査 数量 検査 数量 検査 数量	製図 縮尺 製図 縮尺 製図 縮尺	図面名称 図 番	株式会社 マキテック MK駐輪事業部 MKG-N-231-2
	検査 数量 検査 数量 検査 数量	製図 縮尺 製図 縮尺 製図 縮尺	図面名称 図 番	株式会社 マキテック MK駐輪事業部 MKG-N-231-2
	検査 数量 検査 数量 検査 数量	製図 縮尺 製図 縮尺 製図 縮尺	図面名称 図 番	株式会社 マキテック MK駐輪事業部 MKG-N-231-2
	検査 数量 検査 数量 検査 数量	製図 縮尺 製図 縮尺 製図 縮尺	図面名称 図 番	株式会社 マキテック MK駐輪事業部 MKG-N-231-2

かさ上げJIS道路側溝用 (スチール) グレーチング
溝幅500用 並目ノンスリップ

歩道用 NJK125-193N-5

材質 SS400

グレーチング強度計算書



仕様	品名	NJK125-193N-5
	製品寸法	620x993x19+105
	主部材	FB - 3 × 19

設計条件	支点間距離	L= 516	許容たわみ量	$\delta b = L/500 = 1.032$
	主部材ピッチ	O= 30 mm	ヤング係数	E = 2100000 N/mm ²
	断面二次モーメント	I= 0.171 cm ⁴ = 1714.75 mm ⁴		

強度計算	3	1. ベアリングバー1本当たりの単位荷重: ω (N/mm)を求める。 $\omega = \text{設計強度} \times \text{ピッチ}$ より $\omega = 0.005 \times 30$ $\omega = 0.15$ (N/mm)
		2. ベアリングバーの最大たわみ: δ (mm)を求める。 $\delta = 5 \times \omega \times L^4 / 384 \times E \times I$ より $\delta = 5 \times 0.15 \times 70892257536 / 384 \times 2100000 \times 1714.75$ $\delta = 0.038451$ (N·mm) ≤ 1.03 (許容たわみ量)

4 総括	上記の計算式により、1項目の仕様で、 2項目の設計条件に対し十分な強度を保持致します。
------	--